



新庁舎建設事業 NEWS

vol.
16

新庁舎建設事業の進捗状況をお知らせします。

新庁舎建設工事に伴う準備工事（事前外構工事）を実施しています。

新庁舎建設事業では、新庁舎の建設地となる現庁舎の前庭の撤去・整地のため、石碑や樹木等の移設・伐採の事前外構工事を実施しています（令和2年8月から10月下旬までを予定）。

市民の皆さんにはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

■ 8月24日撮影 ～ 実施直後の庁舎前庭の様子です。

建設地の庁舎前庭（西側）



建設地の庁舎前庭（中央）



建設地の庁舎前庭（東側）



■ 9月9日撮影 ～ 石碑や樹木等の移設・撤去が進んでいます。



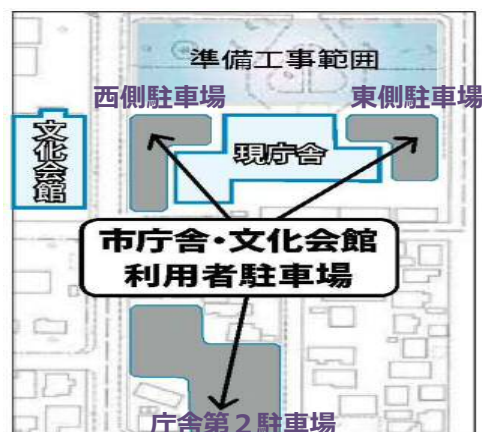
※ 準備工事の状況は、市ホームページでもお知らせをしています。

庁舎駐車場が変更となっています。

庁舎東側・西側、第2駐車場をご利用ください。

準備工事の実施により、庁舎来庁者や文化会館利用者の駐車場が、庁舎東側と西側、南側の第2駐車場に変更となっています。庁舎の出入り口は、これまで同様に、正面玄関、東側玄関、西側玄関が利用できます。

なお、今後の工事の状況によって、一時的に駐車場や玄関が利用できない場合も予想されます。ご不便をお掛けしますが、ご協力をよろしくお願いします。



庁舎前庭の石碑・樹木の移設等を行っています。

【石碑の移設等について】

- ・開発記念碑・中村千幹氏の像（富良野開拓の父）
→ 文化会館横（SL横）に移設
- ・行幸啓記念碑・高松竹次氏の像（初代市長）
→ 図書館の庭に移設
- ・市民憲章 → 倉庫に保管し新庁舎再設置

【樹木の移設等について】

- ・イチイの木（市の木）
→ 平和公園へ仮移設し新庁舎再設置
市内の道路街路樹に再利用
- ・伐採・伐根した樹木
→ 加工して再利用を検討



行幸啓記念碑・高松竹次氏の像
図書館の庭へ移設



イチイの木4本
平和公園に仮移設し新庁舎再設置



庁舎周辺のイチイの木
市内の道路街路樹に再利用

市の財政状況と新庁舎建設事業の進捗状況について市民説明会を開催しました。

新庁舎建設事業の実施にあたり、市の財政状況に対する市民の不安解消を目的に、市の財政状況と現在進めている実施設計の進捗状況について、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を取りながら市民説明会を開催しました。

市民説明会では、市の財政のこれまでの決算とこれからの予算、新庁舎建設事業費を含む今後の借入返済の見込み等を説明しました。

また、実施設計の進捗状況では、これまでの市民説明会やパブリックコメントで寄せられた市民意見反映の検討状況を説明しました。

- 開催期間 令和2年7月14日から7月21日までの間
- 開催場所 市内5カ所（文化会館、山部福祉センターほか）
- 参加者数 延べ142名

※ 「新庁舎建設事業に関するQ&A」や「これまでの検討経過」は市ホームページでご覧いただけます。



【実施設計への市民意見反映の主な検討内容】

- ・新庁舎の建物位置をできるだけ南側にしてほしい。⇒ 建設位置を南側にセットバックするよう検討。
- ・大ホール側の楽屋の数を増やしてほしい。⇒ 楽屋2つうち1つを拡げ、可動間仕切りで2つに分けるよう検討。
- ・（仮称）子どもの遊び場の子どもが貸館等の方へ漏れるのではないか⇒ 掲示にも利用できる間仕切り壁を検討。
- ・屋上に上がれるようにしてほしい。⇒ 自然採光の必要性もあり、4階から市街を眺望できる展望デッキを検討。

新庁舎建設工事の着工時期を1ヶ月延期（令和2年11月着工予定）

今年発生した新型コロナウイルス感染症対策を最優先に進めるため、当初予定していた令和2年10月工事着工を、1ヶ月延期することとしました。

着工延期の検討にあたっては、財政支援を受ける国や北海道との協議を綿密かつ慎重に行った結果、着工延期による財政的な影響や他の事業への影響を最小限とし、また、市内経済対策として建設工事の早期執行の必要性等を総合的に判断しました。